

石川県内の主要事業

治水

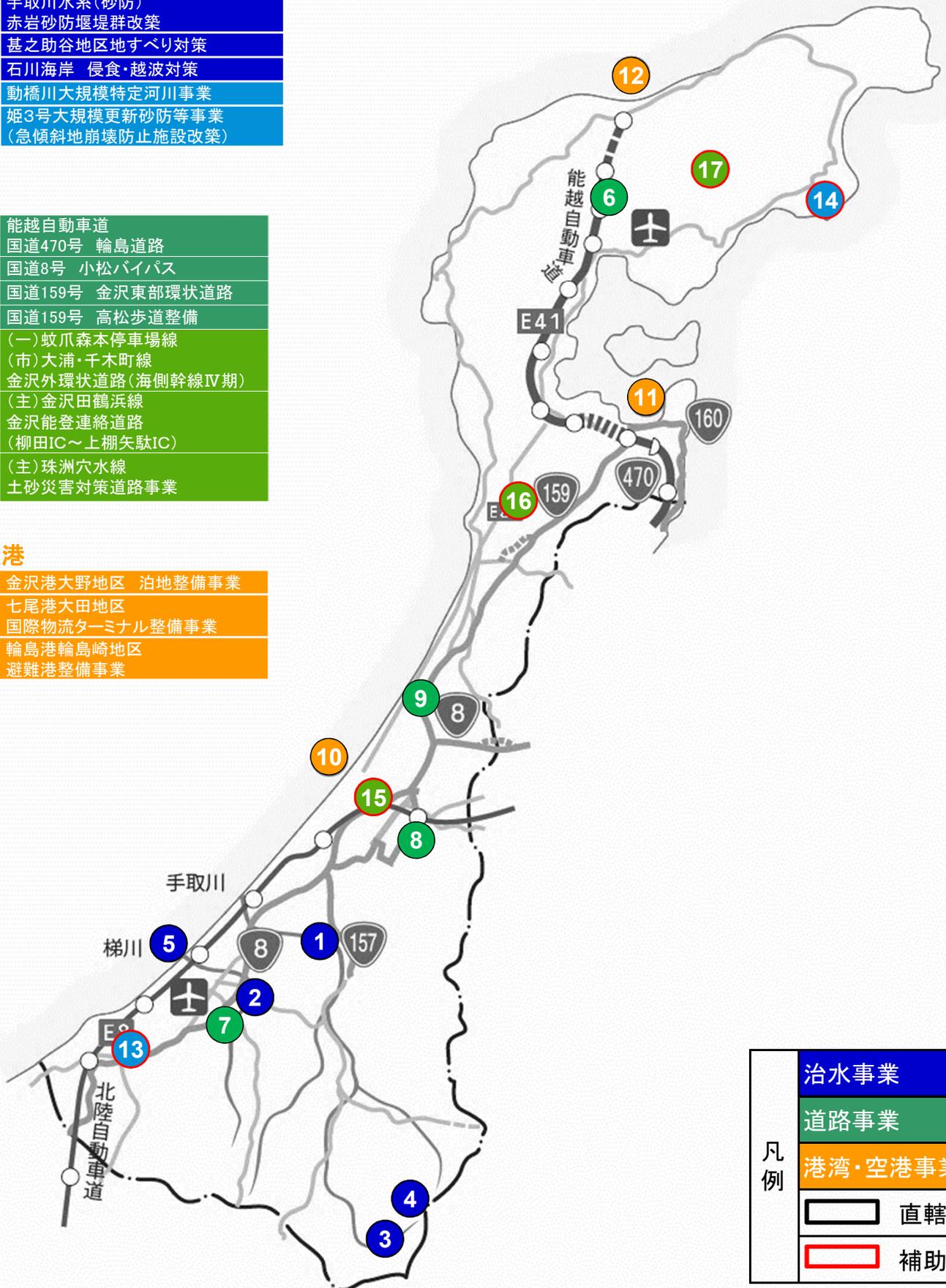
1	直轄	手取川 ミツロ 侵食対策
2	直轄	梯川 水の郷こまつ梯川治水対策
3	直轄	手取川水系(砂防) 赤岩砂防堰堤群改築
4	直轄	甚之助谷地区地すべり対策
5	直轄	石川海岸 侵食・越波対策
13	補助	動橋川大規模特定河川事業
14	補助	姫3号大規模更新砂防等事業 (急傾斜地崩壊防止施設改築)

道路

6	直轄	能越自動車道 国道470号 輪島道路
7	直轄	国道8号 小松バイパス
8	直轄	国道159号 金沢東部環状道路
9	直轄	国道159号 高松歩道整備 (一)蚊爪森本停車場線
15	補助	(市)大浦・千木町線 金沢外環状道路(海側幹線Ⅳ期)
16	補助	(主)金沢田鶴浜線 金沢能登連絡道路 (柳田IC~上棚矢駄IC)
17	補助	(主)珠洲穴水線 土砂災害対策道路事業

港湾・空港

10	直轄	金沢港大野地区 泊地整備事業
11	直轄	七尾港大田地区 国際物流ターミナル整備事業
12	直轄	輪島港輪島崎地区 避難港整備事業



凡例	治水事業
	道路事業
	港湾・空港事業
	直轄事業
	補助事業

てどりがわ みつくちまち
手取川 三ツ口町 堤防侵食対策 の推進
 いしかわ のみ
石川県能美市
 R3補正事業費
 155百万円※1

※1:手取川河川改修事業のR3補正全体事業費

事業の概要

手取川は、白山市及び能美市内を貫流する急流河川であり、洪水時の流水エネルギーが非常に大きいため河岸の洗掘や侵食による堤防の決壊が懸念されます。また、ひとたび氾濫すると広範囲に甚大な被害が発生する恐れがあります。

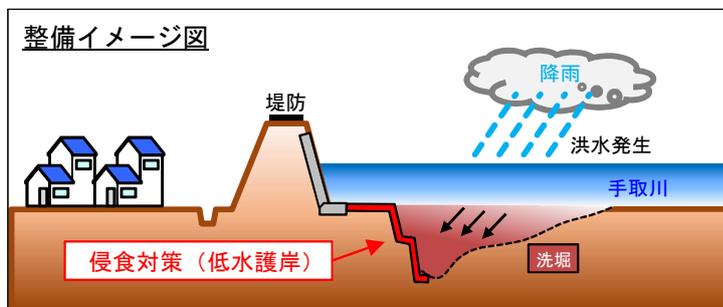
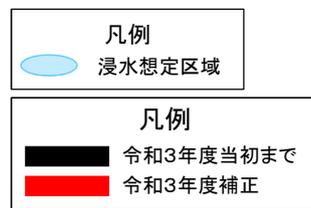
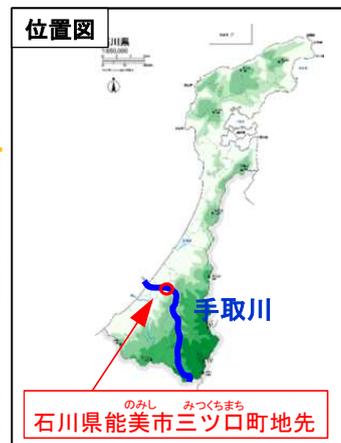
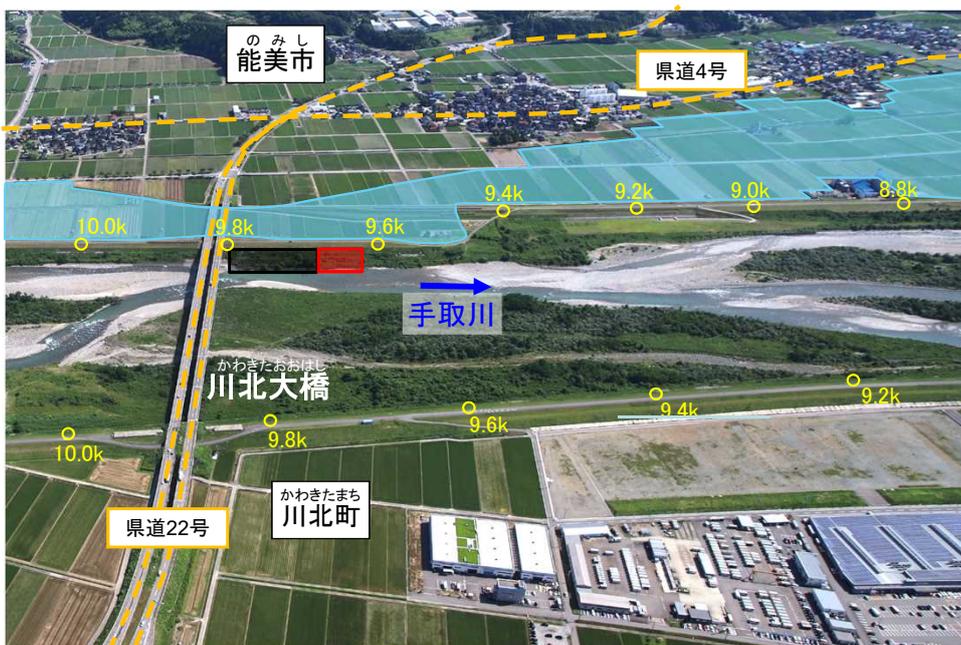
手取川水系における流域治水の一環として、5か年加速化対策により侵食対策等を推進します。

整備効果

侵食対策等の推進により、手取川流域の治水安全度を向上させます。

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、三ツ口町地区の侵食対策等を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikisui/top.html>

かけはしがわ

梯川

さと

水の郷こまつ

かけはしがわ

いしかわ こまつ
石川県小松市

の推進

R3補正事業費

122百万円※1

※1: 梯川河川改修事業のR3補正全体事業費

事業の概要

かけはしがわ 梯川では近年出水が頻発し、特に平成29年に氾濫危険水位を2回超過、平成30年も避難判断水位を超過し、避難勧告が発令されるなど水害のリスクが高い河川です。近年の出水状況を踏まえ、平成30年度より洪水時の水位上昇が特に著しいしらえ白江大橋（河口より6km）からあらきだ荒木田大橋（河口より9km）までの一連区間について「水の郷こまつ梯川治水対策」として重点的に河川改修を進めています。

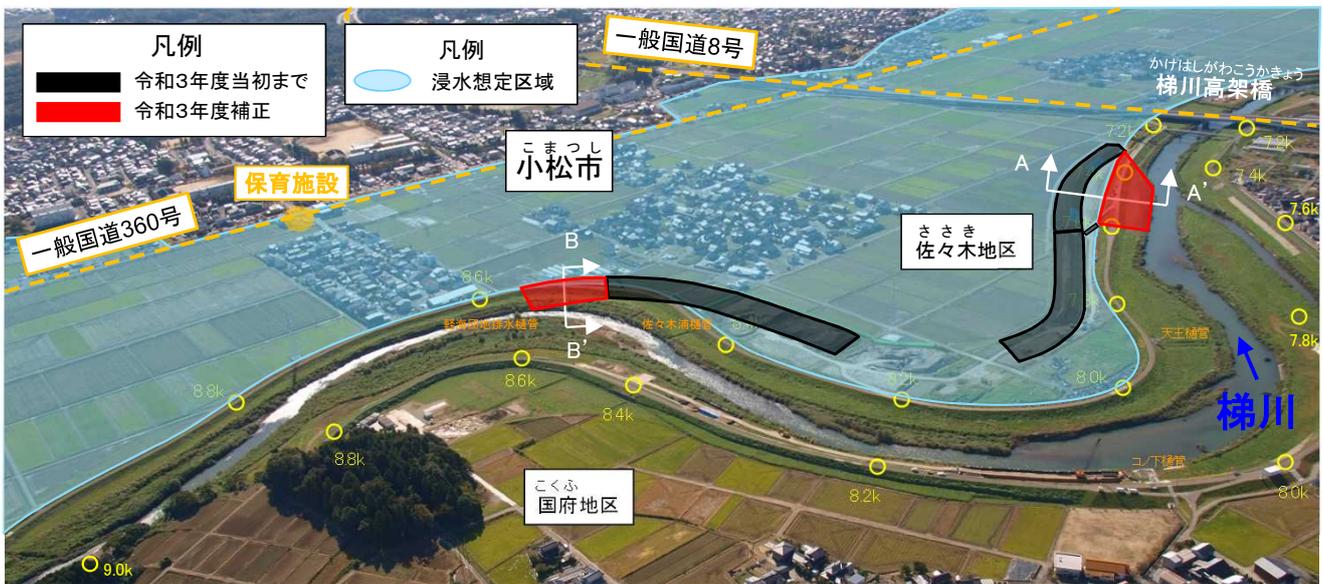
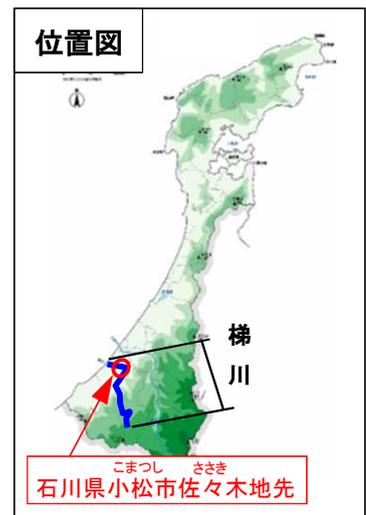
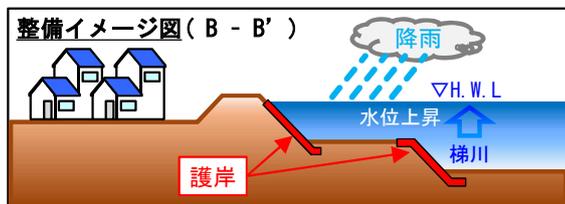
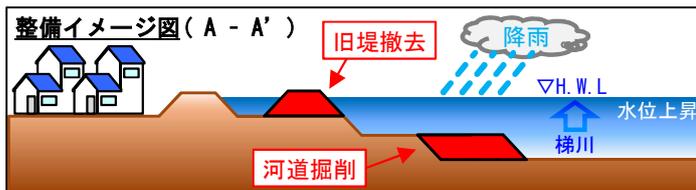
かけはしがわ 梯川水系における流域治水の一環として、5か年加速化対策により旧堤撤去等を推進します。

整備効果

かけはしがわ 旧堤撤去等の推進により、梯川流域の治水安全度を向上させます。

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、佐々木地区他において旧堤撤去等を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

てどりがわ 手取川水系直轄砂防事業の推進

いしかわ はくさん あかいわ
石川県白山市(赤岩砂防堰堤群改築)

R3補正事業費
180百万円

事業の概要

てどりがわ うしくびがわ
手取川水系の牛首川流域は、荒廃が著しい溪流や崩壊した斜面が多数存在し、度重なる出水により流出した不安定な土砂が河床内に大量に堆積しているため、昨今の気候変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

このため、赤岩砂防堰堤群改築では、「流域治水」の一環として、5カ年加速化対策により砂防堰堤の機能向上を目的とした改築を実施します。

整備効果

てどりがわ
砂防堰堤工の整備により、手取川水系全体の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させ、保全対象である白山市をはじめとした下流の沿川地域における安全と安心を確保します。

令和3年度補正予算の事業内容

しらみね
補正予算の充当により、白峰地区において、砂防堰堤工の整備を推進します。



事業箇所の全景



赤岩砂防堰堤

◆S9年7月
手取川大水害
(当時の白峰村
風嵐(かざらし)
の様子)



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

甚之助谷地区直轄地すべり対策事業の推進

いしかわ ほんしん
石川県白山市

R3補正事業費
220百万円

事業の概要

甚之助谷地すべりは、手取川水系牛首川の最上流部に座する白山の西側斜面に位置し、全国でも例が少ない高山地帯に存在する大規模な地すべりであり、現在も活発な地すべり活動が継続しています。

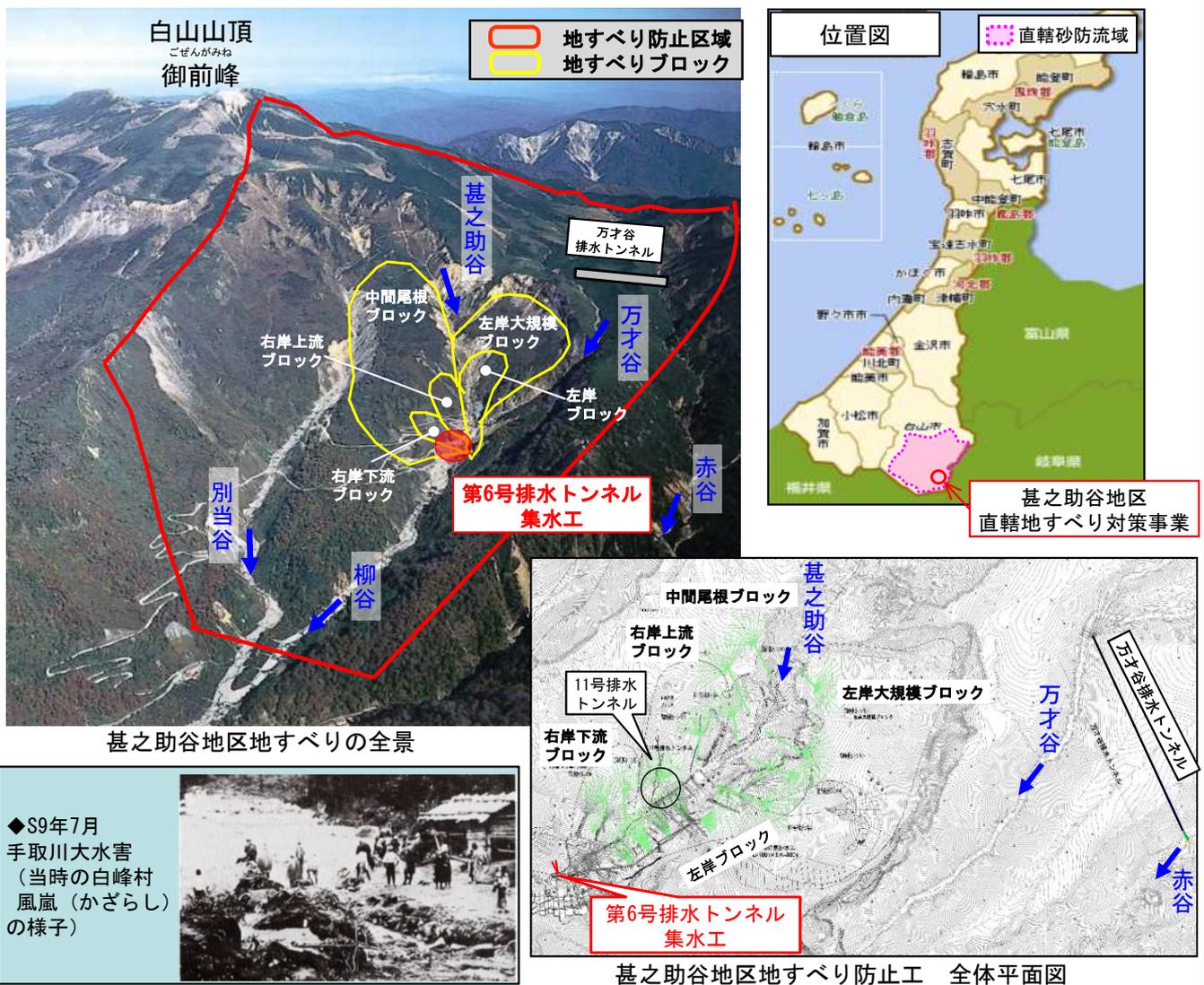
このため、甚之助谷地区直轄地すべり対策事業では、「流域治水」の一環として、5カ年加速化対策により集水井や排水トンネル等の各種地すべり防止施設の整備を実施します。

整備効果

地すべり防止施設の整備により、白山地域における登山や観光面での安全性を高めるだけでなく、手取川水系全体の土砂災害に対する治水安全度も向上させ、保全対象である白山市を始めとした下流の沿川地域における安全と安心を確保します。

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、白峰地区において、地すべり防止施設の整備を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikisui/top.html>

※：石川海岸直轄海岸保全施設整備事業のR3補正予算全体事業費

事業の概要

石川海岸小松工区は侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。近年は海岸沿いの砂丘地も工場地帯や住宅地として発展が著しく、高波による越波被害が発生すれば地域経済や雇用に大きな影響を与える恐れがあります。このため、平成16年度から直轄海岸保全施設整備事業に着手し、抜本的な保全対策を推進しています。

また、近年は、気候変動に伴い激甚化・頻発化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の治水対策「流域治水」を推進するため、氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、海岸保全施設の整備を推進します。

整備効果

海岸保全施設整備を実施することにより、侵食対策とともに波の打ち上げ高の低減が図られ、背後地の安全度が向上します。

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、小松工区の養浜の整備を推進します。



冬季風浪状況(小松工区:平成27年12月)



施設被災状況(小松市安宅地先:平成24年12月)

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

国道470号 輪島道路事業の推進

わ じ ま
い し か わ 輪 島 市
石 川 県

R3補正事業費
700百万円

事業の概要

「能越自動車道」輪島道路は、災害時の緊急輸送路と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした、輪島市三井町本江から同市洲衛に至る延長約4.7kmの道路事業です。

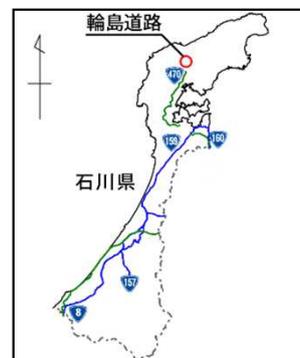
整備効果

- ・高規格幹線道路網の形成、災害に強いネットワークの形成
- ・第三次医療施設へのアクセス向上
- ・アクセス時間の短縮による地域の発展・観光の活性化

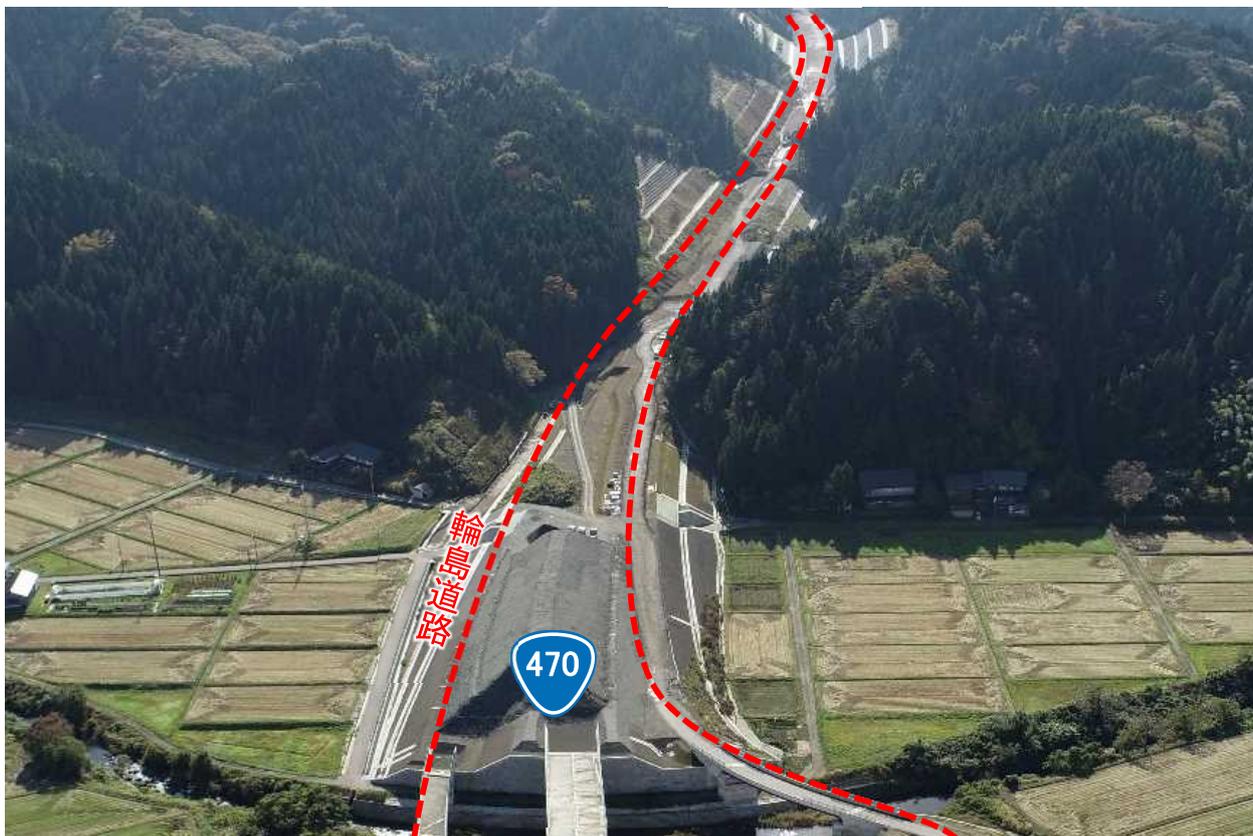
令和3年度補正予算の事業内容

現在、輪島道路は、改良工事を推進しています。

補正予算の充当により、本江から洲衛地区の改良工事、舗装工事を推進し、令和5年内の開通に向けて事業の着実な進捗を図ります。



至 七尾市



至 輪島市街地

国道8号 小松バイパス事業の推進

こまつ
いしかわ の み かが
石川県能美市～加賀市

R3補正事業費
200百万円

事業の概要

小松バイパスは、一般国道8号の交通量増加への対応、交通渋滞解消、交通事故の削減を図るとともに、金沢バイパス、金沢西バイパス並びに主要地方道金沢小松線（加賀産業開発道路）と接続することにより、主要幹線道路のネットワーク強化を目的とする能美市大長野町から加賀市箱宮町に至る延長約15.6kmの道路事業です。

整備効果

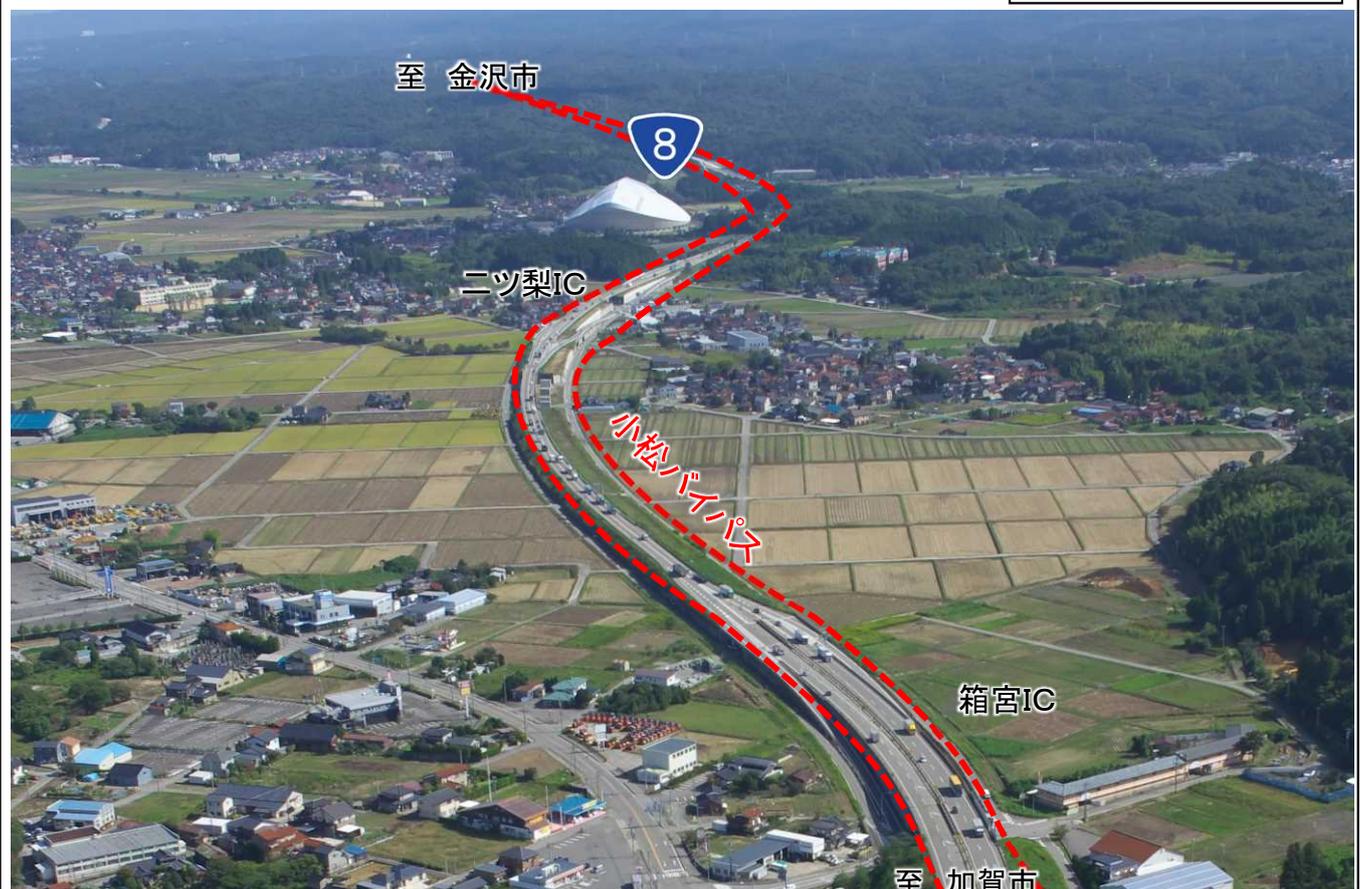
- ・交通渋滞の緩和
- ・交通事故の削減
- ・緊急輸送道路としての信頼性向上

令和3年度補正予算の事業内容

小松バイパスは、令和3年4月28日に小松市能美町から同市佐々木町間の約0.9kmについて、4車線区間を延伸しました。

現在、八幡北跨道橋ほか橋梁上部工事や改良工事を推進しています。

補正予算の充当により、引き続き八幡地区の改良工事及び二ツ梨地区の舗装工事を推進することで、早期の4車線化に向けて事業の着実な進捗を図ります。



国道159号 金沢東部環状道路事業の推進

かなざわ とうぶ

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R3補正事業費
150百万円

事業の概要

かなざわとうぶ かなざわ
金沢東部環状道路は、金沢市中心部における交通渋滞の緩和を図るとともに、北陸自動車道や、のと里山海道とあわせた広域的な道路ネットワークの形成を目的とした、かなざわ いまさら すずみ
金沢市今町から同市鈴見台に至る延長約9.4kmの道路事業です。

整備効果

- ・ かなざわ
金沢市中心部の交通渋滞の緩和
- ・ 北陸自動車道・のと里山海道とあわせた広域的な道路ネットワークの形成
- ・ 災害に強い幹線道路ネットワークの機能強化

令和3年度補正予算の事業内容

現在、金沢東部環状道路では、昨年度に貫通した月浦トンネル（Ⅱ期線）内の覆工コンクリートや舗装工事等の施工を推進しています。また、かなざわ うめだ
金沢市梅田町から同市月浦町間では、埋蔵文化財調査を推進しています。

補正予算の充当により、引き続きつぎうら
月浦地区の舗装工事及びかみ
神谷内地区の改良工事等を推進することで、令和5年内の部分開通に向けて事業の着実な進捗を図ります。



至 金沢市鈴見台

至 金沢市今町
(至 金沢森本IC)



▲舗装工事(トンネル内)の施工状況

国道159号 高松歩道整備事業の推進

たかまつ
石川県かほく市

R3補正事業費
90百万円

事業の概要

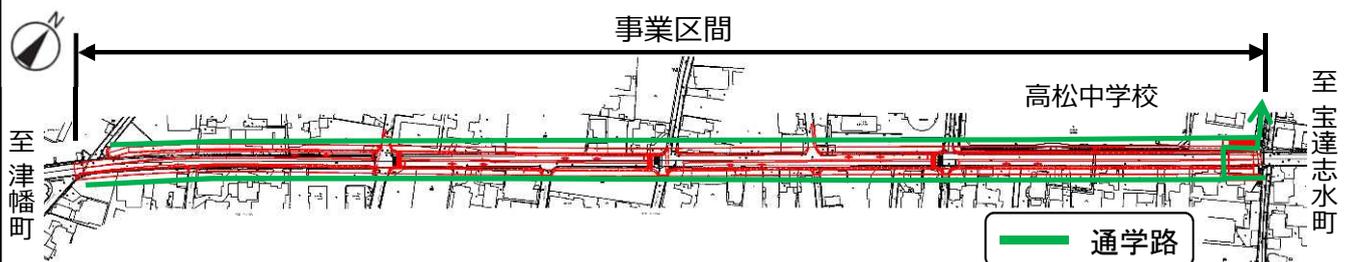
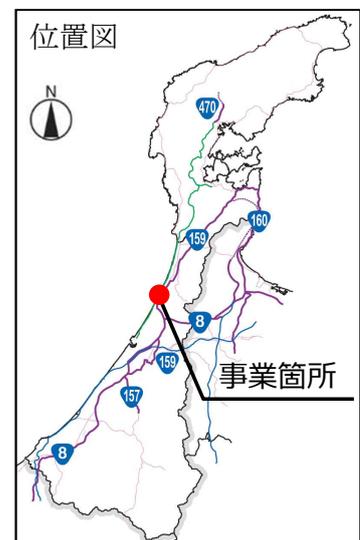
高松歩道整備事業は、かほく市高松地区の中心部に位置し、周辺には家屋が連担しており通勤、通学等としての利用が多い区間です。歩道が無いまたは歩道幅員が狭小な区間が多く、通学児童等が路肩や狭い歩道を通行して歩行者の安全性が確保されていないことから、通学路緊急合同点検の要対策箇所に登録されています。

整備効果

通学路等の安全な通行を確保するため、歩道工事を推進することで、合同点検結果等を踏まえた交通安全対策等を推進します。

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、高松歩道整備事業の歩道工事を推進します。



かなざわ おおの
金沢港 大野地区
泊地整備事業の推進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R3補正事業費
1,604百万円

事業の概要

かなざわ おおの
金沢港大野地区の泊地(水深10m)は、供用開始から30年以上が経過し、港内に土砂が堆積していることから「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により、泊地の整備事業を推進します。

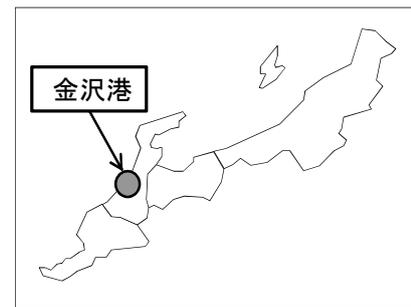
整備効果

泊地の水深が確保され、船舶が安全に利用できるようになります。

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、泊地の整備を推進します。

【位置図】



七尾港 大田地区
国際物流ターミナル整備事業の推進
石川県七尾市

R3補正事業費
470百万円

事業の概要

七尾港は背後に地域の主要産業である木材加工産業が集積しており、原材料である原木の供給拠点となっています。木材運搬船の大型化への対応のため、大田地区の国際物流ターミナルの整備事業を実施しています。

整備効果

貨物の取扱能力が向上し輸送コストの縮減が図られます。

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、航路、泊地の整備を推進します。

【位置図】



わじま わじまざき
輪島港 輪島崎地区
避難港整備事業の推進
いしかわ わじま
石川県輪島市

R3補正事業費
270百万円

事業の概要

の と はんとう
能登半島沖を航行する船舶が荒天時に安全に避難・避泊できる水域を確保するため「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により、防波堤の整備事業を推進します。

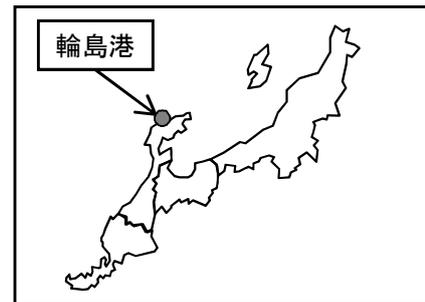
整備効果

港内の静穏度が向上し、荒天時には船舶が安全に避難・避泊できるようになります。

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、防波堤の整備を推進します。

【位置図】



いぶりはしがわ

動橋川

大規模特定河川事業の推進

いしかわ かが
石川県加賀市

R3補正事業費
180百万円

事業の概要

いぶりはしがわ かが
動橋川は、加賀市の人家連担部を貫流し、しばやまがた
いぶりはしがわ
柴山潟へ流入する二級河川であり、平成10年には、
動橋町地内で決壊し、甚大な被害が発生しています。

こうした被害を踏まえ、氾濫発生危険性が高い区間等において、洪水対策として、集中的に河道掘削等を推進します。

整備効果

河道掘削等を推進することで、動橋川流域の治水安全度を向上させます。

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、かが いぶりはしがわ
いぶりはしがわ
加賀市動橋町地内において、動橋
おおはしがわ
大橋の架替を推進します。



動橋大橋から下流を望む

位置図



ひめさんごう 姫3号大規模更新砂防等事業の推進

いしかわ ほうすぐんのとちよう
石川県鳳珠郡能登町

R3補正事業費
40百万円

事業の概要

ひめさんごう いしかわ ほうすぐんのとちようひめ
姫3号は、石川県北部の鳳珠郡能登町姫に位置し、保全対象として人家69戸を含む、がけ高さ約30m、がけ勾配約71°の急傾斜地崩壊危険区域です。

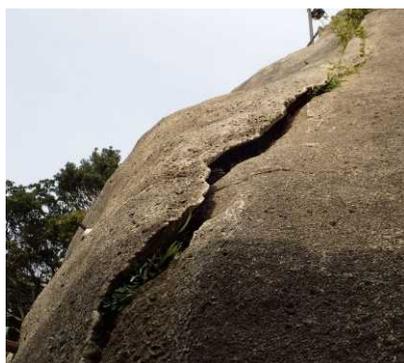
当該施設において、近年は地盤の風化や施設の老朽化が進んでおり、安全性確保のため改築が必要となっています。老朽化対策として施設の改築を加速化し、計画的に地域住民の安全性の向上を図ります。

整備効果

急傾斜地崩壊防止施設の老朽化対策により、土砂災害から保全対象である人家等への被害を防止します。

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、急傾斜地崩壊防止施設の老朽化対策を推進します。



【既存モルタル吹付工の剥離・亀裂の状況】

位置図



かなざわ

[金沢外環状道路]

(一) 蚊爪森本停車場線事業 (市) 大浦・千木町線事業の推進

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R3補正事業費
878百万円

事業の概要

金沢外環状道路海側幹線は、山側幹線と一体となって、金沢都市圏の外郭を形成し、交通の円滑化を図る幹線道路です。

一般県道蚊爪森本停車場線及び市道大浦・千木町線（金沢外環状道路海側幹線Ⅳ期）は、海側幹線の一部を構成し、物流の効率化、主要渋滞箇所の解消及び地域間交流の支援を目的とした道路であり、金沢市大河端町～千木町間2.5kmの事業です。

整備効果

- ・重点港湾金沢港へのアクセス向上
- ・金沢都市圏の交通渋滞の緩和ならびに交通事故の低減
- ・加賀・金沢・能登を繋ぐ広域交流の基盤を形成

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算充当により、一般県道蚊爪森本停車場線及び市道大浦・千木町線における改良工を実施し、令和4年度の暫定2車線開通に向けて事業を推進します。



かなざわのと
[金沢能登連絡道路]

かなざわ たつるはま やないだ うわだな や だ
(主) 金沢田鶴浜線事業 (柳田IC～上棚矢駄IC) の推進

いしかわ はくい はくい し かまち
石川県羽咋市・羽咋郡志賀町

R3補正事業費
790百万円

事業の概要

かなざわのと かなざわ のと のうえつ
金沢能登連絡道路は、金沢と能登地域の連絡を強化し、能越自動車道と一体となって広域交流の促進を図る幹線道路です。

かなざわ たつるはま やないだ うわだな や だ
主要地方道金沢田鶴浜線の柳田IC～上棚矢駄IC間は、現道の交通混雑の緩和や広域交流の促進を目的として、はくい やないだまち し かまち うわだな
を目的として、羽咋市柳田町から志賀町上棚に至る延長約9.6kmの4車線化(ゆずりレーン)整備を行う事業です。

整備効果

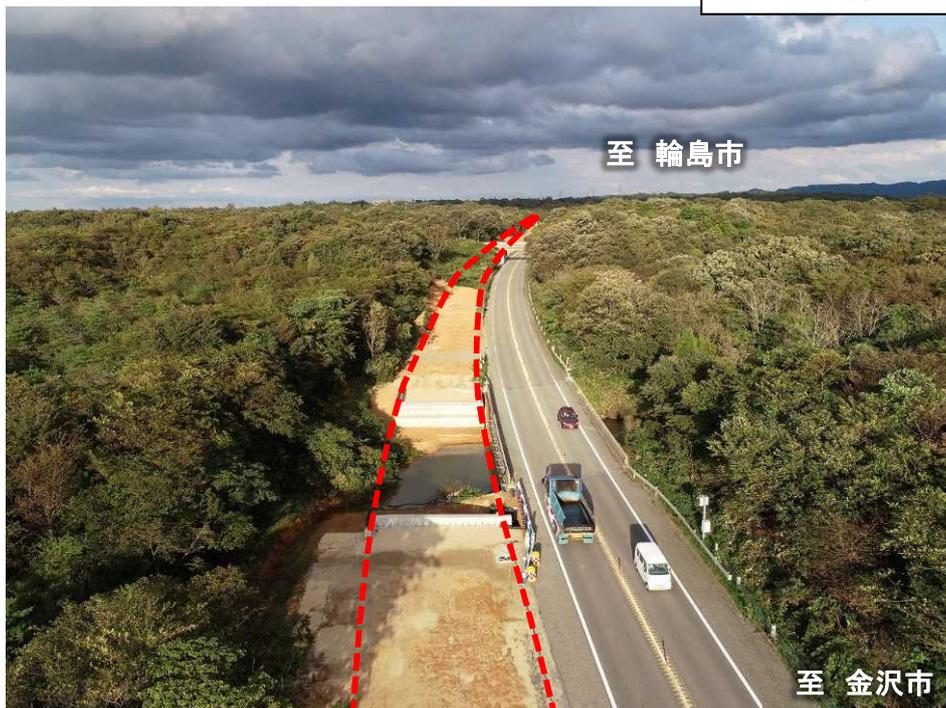
- ・交通混雑の緩和
- ・交通事故の減少
- ・広域交流の促進

令和3年度補正予算の事業内容

かなざわ たつるはま やないだ
補正予算充当により、主要地方道 金沢田鶴浜線 (柳田IC
うわだな や だ
～上棚矢駄IC) における改良工を実施し、早期開通に向けて事業を推進します。

位置図

(主) 金沢田鶴浜線



すず あなみず
主要地方道 珠洲穴水線
土砂災害対策道路事業の推進
いしかわ ふげし の とちょう
石川県鳳至郡能登町

R3補正事業費
40百万円

事業の概要

主要地方道^{すず あなみず}珠洲穴水線は、^{すず}珠洲市から^{あなみずまち}穴水町に至る幹線道路であり、第3次緊急輸送道路にも指定されています。

^{ふげし の とちょう いかり}鳳至郡能登町五十里から^{くろかわ}黒川において、土砂災害等による道路の通行止めリスクを解消し、道路ネットワークのより一層の強化を目的とした道路法面对策事業です。

整備効果

- ・災害に強い道路ネットワークの確保
- ・緊急輸送道路の安全性強化

令和3年度補正予算の事業内容

補正予算充当により、主要地方道^{すず あなみず}珠洲穴水線において、法枠工を推進します。



対策箇所（^{ふげし の とちょう いかり}鳳至郡能登町五十里地先）

